『淡江日本論叢』投稿要項

96 学年度第 2 回系務会議で承認（民國 96 年 12 月 17 日）
98 学年度第 1 回系務会議で修正承認（民國 98 年 9 月 4 日）
111 学年度第 1 回系務会議で修正承認（民國 111 年 9 月 4 日）
111 学年度第 3 回系務会議で修正承認（民國 112 年 1 月 4 日）
112 学年度第 3 回系務会議で修正承認（民國 113 年 1 月 5 日）

一、年に 1 回で、11 月 30 日に刊行。
二、論文の内容：日本語学、日本文学、日本語教育学、日本文化など日本に関連するテーマで未発表の①学術論文か、②日日教育・研究報告に限定されます。修士論文や博士論文、翻訳稿は受け付けません。
三、投稿資格：学内外の研究者の積極的な投稿を歓迎します。
四、論文の形式:

1. Word98 以降を使用、横書き
2. 使用言語:中国語か日本語
3. 用紙: A4 サイズ
4. フォント: MS 明朝体。タイトルは太字の 14 ポイント、本文は 12 ポイント、注釈は 10 ポイントを使用。
5. マージン:上下各 5.35 センチ、左右各 3.5 センチ
6. 1 ページの文字数: 30 文字（横）x 30 行（縦）
7. ページ数: 中国語、英語、日本語の要旨および本文（図表、参考文献、資料等を含む）で最大 25 ページまで。
8. 要旨：中国語、英語、日本語の順にそれぞれ 500 字以内の要旨と 5 つ以下のキーワードをつける。（各要旨に論文タイトル、著者氏名、所属機関を入れる。文字サイズは上記の通り。中国語は標楷体、英語は Times New Roman、日本語は明朝体を使用。）
9. 論文タイトルは中央揃えで、上段にタイトル、中段に著者氏名、下段に所属機関を記載する。専任教師の場合は「専任」は記載せず、兼任教師（非常勤教師）の場合は「兼任」を明記する。大学院生の場合は「碩士生」または「博士生」と明記する。
10. 章節：アラビア数字の 1.2.3.（下位セクションは 2.1、2.2、2.3）を使用する。「0」から開始しないこと。
11. 注釈: 各ページの下に 1.2.3.の形式で付ける。
12. 参考文献: 日本語論文は、日本語（五十音順）、中国語（漢字の音読み順）、英語（アルファベット順）の順に、中国語論文は中国語、日本語、英語の順にリストする。専門書は著者または編者名、出

版年、書名、版、出版地、出版社、ページ数の順に記す。論文の場合は著者、出版年、論文タイトル、掲載書名、巻号、出版地、出版社、ページ数の順に書く。論文集も専門書と同様の扱い。

五、審査方法:

1. 全ての投稿原稿は、学内と学外の専門家による審査委員会の査読を経て掲載されます。
2. 審査意見は次の 3 種類に分類されます: 「a.掲載可」、「b.修正後、掲載可」、「c.掲載不可」。
3. 審査料は 1 稿につき審査員一人当たり 1,000 元（合計 2,000 元）で、投稿者が負担します。3 人目の審査員が必要な場合は、投稿者と審査委員会が費用を半分ずつ負担します。

六、投稿方法:

1. 紙媒体の資料：論文原稿（著者の名前と所属機関は明記しないもの）3 部、個人資料表、著作権同意書（個人資料表、著作権同意書は日本語学科のウェブサイト https://www.tfjx.tku.edu.tw/japanese/opinion/1258 からダウンロードして記入してください）を添えて、当該年度の 9 月 30 日までに、「新北市淡水区英専路 151 号淡江大学日本語文学系『淡江日本論叢』編集委員会」へ郵送してください。

2. 電子資料：論文全文の Word ファイルと PDF ファイルを tfjx@oa.tku.edu.tw 宛に送信してください。メールの件名には「投稿《淡江日本論叢》第〇期（所属機関＋姓名）」と明記してください。

3. 審査費用 2,000 元は、郵便局の現金書留で郵送してください。領収書が必要な投稿者は返信用封筒を同封してください。

七. 掲載された論文の版権は、本学の日本語文学科および大学が所有します。ただし、著作権は著者に帰属します。

八. 査読後に修正が必要な論文については、編集委員会が掲載の権利を保持します。査読や手続きの遅延により、当該号に掲載できない場合は、次号に掲載されます。